

令和2年 1月31日

保護者の皆様

日南市立吾田小学校
校長 松田 康宏

嘔吐下痢症状の児童増加への対応について

本日、3年1組の約20名の児童が、嘔吐下痢の症状により欠席しました。

急激に同症状による欠席者が増加したことから、学校では、1校時に感染予防のために全学級、トイレ等の各施設の消毒作業を行いました。また、児童には手洗いとマスク着用の徹底の指導を行いました。

あわせて保健所、学校医と相談の上、3年1組の児童につきましては、途中下校の対応を行いました。今後につきましては、病気の潜伏期間が1日から2日ということを考慮し、日曜日の状況を把握した上で、月曜日を学級閉鎖とするか通常登校とするかの判断をしたいと考えております。(日曜日の17時をめぐりに安心安全メールでお知らせします)

各ご家庭におかれましても、子供さんの手洗いを徹底し、家庭内での予防について御配慮いただくとともに、嘔吐下痢の症状が見られる場合は病院を受診するなどの対応をよろしくお願いいたします。

お子さんの朝の健康状態を確認し、腹痛や吐き気、下痢など、胃腸の症状が見られる場合は、大事をとってお休みにするなどの対応をお願いいたします。